

# 経営比較分析表（平成29年度決算）

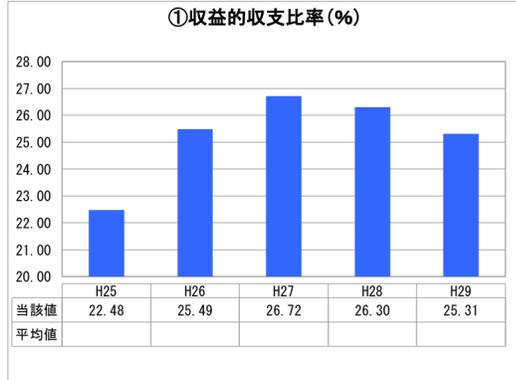
青森県 佐井村

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D3	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	62.49	48.51	3,240

人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
2,102	135.04	15.57
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
1,291	0.36	3,586.11

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	平成29年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



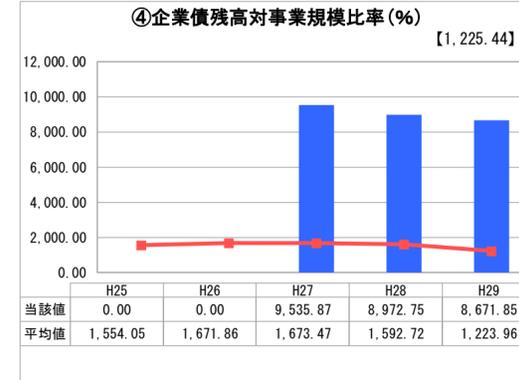
「単年度の収支」



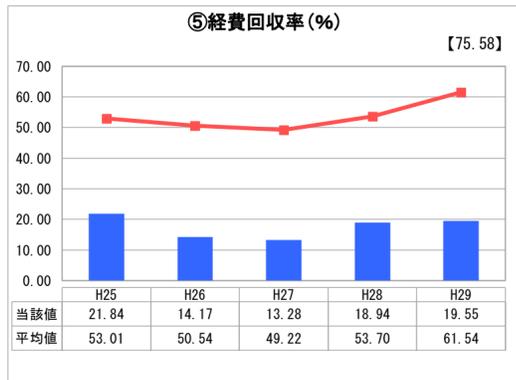
「累積欠損」



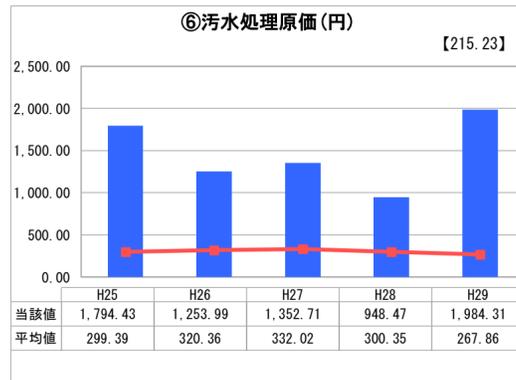
「支払能力」



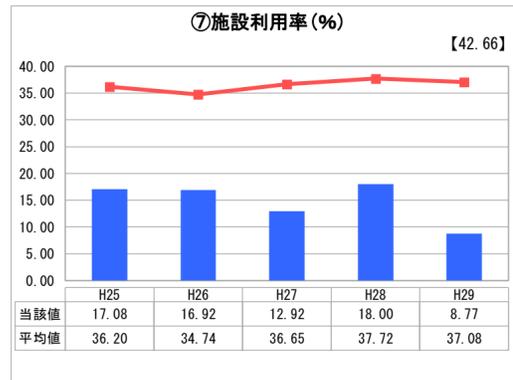
「債務残高」



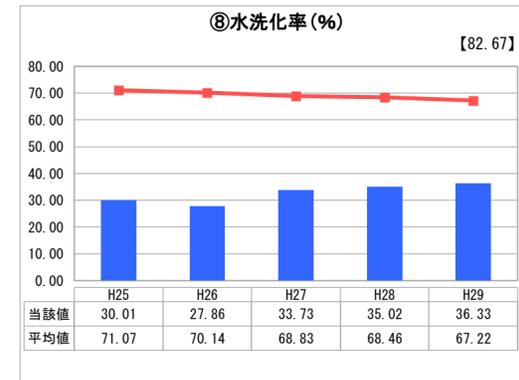
「料金水準の適切性」



「費用の効率性」



「施設の効率性」



「使用料対象の捕捉」

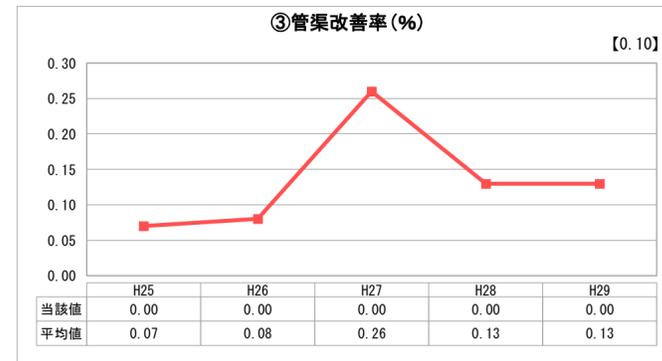
## 2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「管渠の経年化の状況」



「管渠の更新投資・老朽化対策の実施状況」

## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

水洗化率も横ばい傾向で大きな変動がみられない。また、料金収入についても大きな変動がみられず、維持管理・起債償還費用を他会計繰入金により充当している。

当村の人口は減少傾向にあり、接続を推進しているが伸びがない状況であるため現状維持となっている。

現在、起債償還のピークであり、数年間は同様の償還額が発生することが見込まれているが、人口の増加や新規接続も厳しいことから料金収入の増加も期待できない。

維持管理の節減に努めるほか、補助金交付事業を活用し、下水道への加入促進を行う。

### 2. 老朽化の状況について

供用開始から10年が経過するが、更新・管渠延長はない。

施設構造物は極端な劣化はみられないが、施設内機械設備については修繕が必要な機器がみられる。

今後は、維持管理計画を策定し適切な機器更新に努める。

### 全体総括

人口減少に伴い水洗化率・施設利用率が低く、料金収入にもあまり変動がみられないため、維持管理費・起債償還費用を他会計繰入金による充当で補っている。

維持管理費の節減、下水道への加入促進を測るとともに、料金改定を検討し収益の向上を図る。

また、施設構造物に極端な劣化はみられないが、施設内機械設備については維持管理計画を策定し適切な機器の更新に努めたい。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。

※ 平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、企業債残高対事業規模比率及び管渠改善率については、平成26年度の事業数を基に類似団体平均値を算出しています。